

平成30年度 指定管理者施設管理評価シート

施設名称		42~48 台東リバーサイドスポーツセンター	部課名	教育委員会事務局スポーツ振興課	
選定方法		<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理者	公益財団法人台東区芸術文化財団	
			指定期間	H30. 4. 1	～ H35. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的]	区民の生涯スポーツ及びレクリエーションの振興並びに児童、生徒の体位及び体力の向上を図り、もって心身の健全な発達に寄与する。
(2)	[所在地]	台東区今戸一丁目1番10号
	[規模]	延床面積（体育館：11,939.34㎡、陸上競技場：3,073㎡）敷地面積（陸上競技場：10,560㎡、野球場：14,476.96㎡、庭球場：3,528㎡、水泳場：3,540㎡、少年野球場：5,087.5㎡）
(3)	[委託事業]	管理運営、総合体育館個人開放、初心者スポーツ教室、幼児運動教室
	[自主事業]	硬式テニス教室、桜橋・わんぱくトライアスロン、区民ドッジボール大会、初心者ゴルフ教室、トレーニングルーム各種教室
(4)	[利用者]	区内在住・在勤・在学の方 貸切の場合区外在住者
	[利用料金制]	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間]	月曜日（第一月曜日は開館）・年末年始を除く毎日9：00～22：00 （陸上競技場・少年野球場は9：00～17：00）
(6)	[人員体制]	13名 （内 訳）13名（所長：1名、副所長：1名、事務職員：11名） （前年増減）0

2. 予算決算		28予算	28決算	29予算	29決算
収入	委託料（指定管理料）	206,528,000	183,678,354	199,947,000	188,986,161
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入（ ）	0	0	0	0
	計	206,528,000	183,678,354	199,947,000	188,986,161
支出	人件費	685,000	439,360	0	0
	光熱水費	62,956,000	51,745,798	59,790,000	54,448,302
	維持管理費（委託料・賃借料）	126,276,000	116,488,581	124,749,000	120,500,626
	修繕費	4,469,000	4,318,001	3,934,000	3,883,323
	事業費	9,622,000	8,853,887	9,139,000	8,500,111
	その他支出（通信運搬、保険料等）	2,520,000	1,832,727	2,335,000	1,653,799
	計	206,528,000	183,678,354	199,947,000	188,986,161
収支			0		0

3. 活動指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
開館日数	日	328	325	324	324
初心者スポーツ教室講座数	講座	10	10	10	10

4. 成果指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
利用者数	人	460,000	459,338	477,391	437,866

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

事業や施設のトラブル時に適切かつ迅速に対応しており、快適な施設環境の維持保全に努めている。利用者数は天候に左右されるため平成29年度は前年比で減少したが、平成26年度以降、増加傾向にある。また、区が委託している幼児運動教室については、定員を上回る申し込みが続いており、利用者から大変好評である。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	情報連携の体制が確立されており、事故が発生した際は直ちに区の担当課へ連絡があることから、迅速な対応が可能となっている。また、条例や規則等に定めた事項を順守するとともに、個人情報の管理も徹底されており、水準を満たしている。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
18 / 20 点	工事や天候による利用者の減少や、外国人利用者への貼紙対応の不足等、改善すべき課題はあるものの、適切に管理運営が行われている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
18 / 20 点	清掃が不十分な施設が一部ある等、改善を要する点があるが、概ね適切に維持管理が行われており、ほぼ水準を満たしている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
16 / 20 点	各教室においてアンケートを実施する等、事業改善に向けた取り組みを行っている。また、苦情は何度か上がっているものの、適切に対応を行っており、運営の改善が見受けられること等、一定の水準は満たしている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
17 / 20 点	平成29年度は野球場改修による閉鎖や天候不良により収入減となったが、過去5年間の収入は増加傾向となっている。支出としては、警備等の委託費や光熱水費の増加が大半を占めており、施設運営上、必要な経費であり、適切な収支であったと評価できる。
(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
3 点	学校の夏季休業期間中の開館時間の延長や、日没までの時間延長、年間を通して開館日を増やす等、利用者の増加につながっている。また、空き施設を活用することで人気講座の参加人数を増やす等、効率的な施設運営にも工夫が見られる。
7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 ( 92 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>常に利用者のニーズを捉えることに努め、本区のスポーツ振興の拠点施設としての役割を認識し、適切な施設運営や管理を継続している。また、経営状況が適切であり、健全な運営状況である。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主要な要因・課題】</p> <p>外国人利用者に対する案内が不十分であることや、利用者への対応にも一部苦情が発生したこと等、更なるサービス向上が求められる。</p>